

議会だより



小学校の日常 No.1 「金山小学校」

今回からは、各小学校の“日常”を一年間掲載します。「いい笑顔・輝く瞳・光る汗」をテーマに個の良さが響きあう学校を目指す金山小学校。自分で作る弁当日の設定（10、11、12月）や、雅楽教室での日本文化の学びなど多様な取り組みを実践しています。1年生24人、2年生26人、3年生36人、4年生39人、5年生40人、6年生40人、合計205人。次回は、明安小学校です。



6月議会定例会	2～3P
町政を質す【一般質問】	4～10P (高橋(浩)・中村・高橋(芳)・須藤・沼澤・寒河江 各議員)
常任委員会	11P
4月臨時会	12P
議会の動き・研修報告	13P
議会活性化報告	14～15P
町民の声	16P

6月定例議会

No.106

【平成28年8月5日発行】

山形県金山町議会

検索

心と身体の健やかな児童と生徒を育てる条例設定 (いじめ防止条例)

6月定例会 (6月7~9日)



本会議質疑要旨

中村忠行議員 ゴミ減量化負担金の関連で町内ゴミ収集所に食品トレーリサイクル用コンテナの設置や障がい者福祉サービス事業所で選別作業などではできないか。

藤山環境整備課長 食品トレーについては現在、役場、農協、中央公民館に設置し、月1回から2回収をして新庄の作業

所に運んでいる。回収場所の増設については検討していきたい。また、作業所である金山ハウスとは話し合いをしているところである。

高橋浩樹議員 金山ハウスのトイレ工事について、通所人員に対する施設面積の要件はあるのか。

佐藤(幸)政策財政監 金山ハウスは、B型事業所で面積要件はない。現在の通所者は11名、スタッフは4名となっている。

高橋芳夫議員 平成30年から米の生産調整に国が関与しなくなるが対応は。丹産業課長 平成29年度に具体的な農業振興計画を策定する予定としている。

寒河江宏一議員 臨時職員採用については、基本的に登録制にしている。登録された方は、この仕組みを理解したうえで、ことで、特に問題なく進

めている。

栗田保則議員 森林LP計測業務委託では森林組合でおこなったデータとの整合性は。また、データの個人活用はできるのか。

産業課長 昨年、森林組合で実施した3千haの民有林調査を継続して、残り約2千8百haを実施するためのもの。レーザー観測で樹高、樹種その木の直径までわかるもので精度の高いデータとなる。データ活用については、森林組合を通じて個人使用も可能と考えている。(※LP計測とは、森林のレーザーポイント計測のこと)

沼澤道也議員 「いじめ防止条例」について、不登校、いじめの現状と町民の役割について、どんなイメージで考えているのか。

教育長 「いじめ」の発件数については、この1年間ではやや増えている現状にある。これは、認知件数が増えているも

6月議会定例会提出議案 — 全員賛成で可決・承認 —

1. 平成28年度補正予算 (全会計共通事項として職員人事異動に係る人件費の組替補正を計上)

議運番号	会計名	補正の主な内容	補正額(万円)	補正後(万円)
47号	一般会計補正予算(第2号)	・金山ハウストイレ増設工事 116万円 ・火葬場管理、修繕費 246万円 ・森林LP計測業務委託料 1417万円 ・その他各会計への繰出金の増・減額など	2420	47億1680
48号	国民健康保険特別会計補正予算(第2号)事業勘定	職員人件費	▲362	8361
	国民健康保険特別会計補正予算(第2号)直診勘定	職員人件費及び県立病院からの医師短期派遣	14	3億6675
49号	介護保険特別会計補正予算(第1号)	職員人件費、成年後見制度支援事業の組替	▲134	7億4062
50号	公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	職員人件費	▲10	1億4864
51号	水道事業会計補正予算(第1号)	事務員人件費	27	2億893

2. 条例、その他

議運番号	案件名	議案の内容
52号	金山町の心と身体の健やかな児童と生徒を育てる条例の設定について	いじめ防止対策推進法が施行され、いじめのない町づくりと心と身体が健やかな児童と生徒を育てるため条例を制定するもの
53号	町道の路線認定について	柳原地区(起点:有屋字下田表235番8~終点:有屋字下田表221番22)の道路を住民生活を営む路線として整備するため町道として認定するもの
54号	金山町監査委員の選任について	平成28年6月30日をもって任期満了となるため、引き続き松坂忠良氏(内町)を監査委員に選任するもの
55号	第2貸工場建設請負契約の締結について	建設工事請負契約の締結 相手方:星川建設株式会社、契約金額:1億5336万円

6月議会定例会が6月7日から9日まで開催された。町長から提出された、各会計補正予算のほか、子ども達の健全育成を目指す条例、町道の認定、人事案件、第2貸工場工事請負契約の締結の9議案全て全員賛成で可決された。また、6名の議員が一般質問を行ない景観施策、農業振興、災害への対応、観光大使、高齢者施策について活発な議論を行なった。

参考・条例の内容

町長提案理由
いじめの防止対策推進法が施行されたことに伴い、町民による「いじめ」のない町づくりを進めるとともに心と身体が健やかな児童・生徒を育てるための基本的概念と問題解決のための具体的な事業を定めるため提案した。

主旨
全ての児童と生徒は、わが町の宝であり、笑顔

にあふれ、心身ともに健やかに成長することは全町民の願いである。私達は、先人から引き継いできた伝統のもと「適時適育」の教育理念に立ち、「いじめ」のない元気な次代をつくるため条例を制定する。

町民の役割
町民は、ひとり一人の尊厳を守り、将来の社会を担う存在として慈しみを敬う心をもって接し、「いじめ」を出さない強い想いを共有するよう努める。

「いじめ」防止対策
「いじめ」防止のための基本方針を策定し、各機関、団体と教育委員会の連携を密にするため各種委員会を設置する。教育委員会が任命するのは、①青少年育成町民会議、②小・中・高生生徒連絡会議、③いじめ防止専門委員会、④いじめ防止重大事態調査委員会、⑤いじめ防止重大事態再調査委員会となっている。

人事
6月30日をもって任期が満了となる金山町監査委員に引き続き、松坂忠良氏(内町)が選任されました。

松坂忠良代表監査委員



高橋浩樹 議員

有形無形の 景観づくりが必要では

回答 今後協議していきたい

今後整備する公営住宅の必要性と数の根拠は、高橋浩樹議員、建築予定である公共施設は、維持修繕費等経費の負担を考えた建築物が望ましいと考える。公営住宅においては、その必要棟数も考えなければならぬ。必要以上の公営住宅は民業圧迫につながり、次世代に余分な維持管理の負担を残してしまうのではないかと。29年度から継続する公営住宅の必要性と数の根拠をもう一度伺う。

町長 国の住生活基本計画に基づき、社会資本整備総合交付金を活用し、29年度は最大2棟を継続したいと考えている。

町長 都市計画区域内での道路整備は一部見直ししたが、まだ残っている所もある。道路整備事業は現実に多額の事業費を要するたためなかなかなか進まない現状だ。整備するうえで地権者の承諾と理解を得る事も実現するには不可欠になると考えている。

高橋議員 住宅を求め方が町中心部で土地を探しても住宅用地がなかなか見つからない。町内住宅用地を増やすため、公営住宅整備事業と並行して土地に接続する道路整備も合わせて進めることはできないか。

高橋議員 30周年を迎えた、景観づくり100年運動だが、歴史に重さを感じられない。移築により古い民家を町の資源・財産に替え、解体費用が材料代に変

町長 認定子ども園屋上緑地化設備について、町では、その人工的景観をどのように捉えているのか、また維持管理、修繕をどの様にしているのか。

高橋議員 認定子ども園屋上緑地化設備について、町では、その人工的景観をどのように捉えているのか、また維持管理、修繕をどの様にしているのか。



新園舎の完成に伴い役割を終える旧保育園

環境整備課長 現在の状況を調べて対応したい。

高橋議員 電線地中化の休止は、住民説明会でお願ひしたいとの意

高橋議員 電線地中化の休止は、住民説明会でお願ひしたいとの意

高橋議員 七日町通りでは、毎年水上がりが発生している。水上がりに冷蔵庫が壊れた店舗もあると聞いた。ミゼロン塗装流雪溝など経費の掛からない冬期間水上がりにならない対策を講じていただけないものか。

町長 現在、水利組合の方と分水を含めて相談しているが、町づくりフォーラムの中で町中心部だけでなく、町全体に視線をめぐらし整備して頂きたいという意見も多くあった。限られた水でどう対応出来るか、水利組合の皆さんにも指導を願っている。

町の考えを問う



【一般質問とは】
議員が町の行財政全般にわたり、方針や執行状況、所信などを質すことをいいます。
議員一人の持ち時間は、執行部の答弁も含め1時間です。今回の定例会では6議員が一般質問を行いました。

6人の議員が一般質問

定例会の初日(6/7)に一般質問が行われ、町政について質問しました。(通告順)

- ◆ 高橋 浩樹 議員…P5
 - ①街並み景観づくり100年運動30周年を迎え、次世代につなぐ街並み景観づくりについて
 - ②七日町通りの流雪溝整備について
- ◆ 中村 忠行 議員…P6
 - ①透明性ある公共事業工事の入札・発注について
 - ②農地・農業のランドデザインについて
- ◆ 高橋 芳夫 議員…P7
 - ①自然災害、特に地震に対する町の対応は万全か
- ◆ 須藤 典夫 議員…P8
 - ①町民から買い物ができる場所の要望にどのように応えられるか
 - ②「観光大使」か「移住生活大使」に委嘱できないか
- ◆ 沼澤 道也 議員…P9
 - ①街並み景観づくり100年運動について
 - ②農業振興計画書の策定について
- ◆ 寒河江 宏一 議員…P10
 - ①金山町の高齢者福祉政策について





中村忠行 議員

入札制度の透明性確保を

果と併せて予定価格を役場掲示板で公表している。

中村忠行議員 職員が設計価格を業者に漏らす不祥事の対策である、「入札に係る予定価格の公表」や「最低制限価格の事前公表」についての考えは。

中村議員 落札経緯と落札結果を広報やホームページに公表しては。

政策財政監 他自治体等を参考にしながら、ホームページでの掲載を前提に検討する。

町長 入札制度自体が町民によく知られていない部分があり、周知も含めて、透明性の高い入札を目指して行く。

佐藤政策財政監 「予定価格」及び「最低制限価格の事前公表」は実施していない。契約金額が250万円以上の入札結果は、入札結

果と併せて予定価格を役場掲示板で公表している。



指名審査会

る修繕を想定数量等により包括的な発注の考えは。また、「平成28年度多様な入札契約方式モデル事業」を活用し、町にあった入札について検討する考えはないか。

政策財政監 分割発注すべき事業は分割発注で、一括発注が好ましい事業は一括発注を基本に対応していく。複数の公共施設に発生する修繕等を想定数量により、包括的な発注を行なう事は、必要性や緊急性、効率性などを総合的に勘案し予算編成を行なっており、健全な財政運営を行なっていく上で支障になりかねない。

基盤整備事業について **中村議員** 高齢農業者が出来るだけ長く農業を行える為のプラン策定が重要であり、その一つが、大規模基盤整備事業だが、新規就農対策が不十分なうえ、離農を考えている農業者が多い現状では、基盤整備への投資は理解が得られない。調査・計画費の全額を町で負担する考えはないか。

の支援策は。 **丹産業課長** 協議会等での「相互扶助」のあり方を決めるのが大原則。相互扶助する時の一部を支援することは現時点では難しい。

町長 「基盤整備事業」を進める際の調査・計画事業については、合理的な理由があれば支援を、2分の1を基本とし検討する。

中村議員 産地交付金等を、基盤整備の補てんに廻せる仕組みを、県や国に要望しては。

町長 県に対して独自要望会を実施しており、消費税増税の延期は、農業だけでなく、社会保障を確保するために他の予算が削られて行くという事でも、大変な事になる。きちんとみていただける様な視点で、意見交換し、必要に応じて要望して行く。

中村議員 工期の都合で作付出来ない農地へ

員が、被害情報の収集や伝達活動を行うことになっていく。

高橋議員 平成25年3月に策定した金山町職員初動マニュアルを一読し、うなずける部分や賛同する部分は多くあった。しかし、もつと町民の目線に立った初動時のマニュアル体制の構築や、災害が発生した何日後のことも考えたマニュアルを作成したらどうかと考えるが、町の考えを伺いたい。

町民税務課長 金山町職員初動マニュアルは、いざというときに、職員が迅速、かつ、的確に行動がとれるよう、あくまでも、職員向けのマニュアルとして作成してものである。

町民の方々の初動時のマニュアル

自然災害、特に地震に対する町の対応は

地域防災計画に基づいた対応とハザードマップを改定する

高橋芳夫議員 4月中旬に熊本を中心とする大地震が発生した。地震で犠牲となられた方に哀悼の意を表するとともに、怪我をされた方や甚大な被害を受けた皆様に心からお見舞いする。

4月22日の読売新聞によれば、30年以内の地震が起きる確率は、山形盆地断層帯では、8%でM7.3程度の地震が発生し、さらに、5月10日の山形新聞には、新庄警察署の下に活断層があると報道されている。地震の対応について町民の安全、安心のためどのようにして

いくのか。

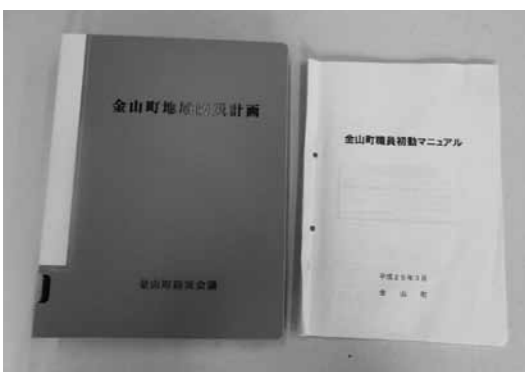
武内町民税務課長 国の地震調査委員会が長期評価を行っており、山形盆地断層帯は平成14年に公表され平成19年に改訂、また、新庄盆地断層帯については、平成14年に公表され平成23年に改訂されている。それらを背景として、仮に発災した場合、平成25年3月に改定した「金山町地域防災計画」に基づき、例えば震度3以上の地震が発生した場合、警戒1号配備体制により関係職

頃から、資機材の整備や役割分担を決めていた。ただ、災害に備える体制づくりをお願いしていく。

高橋議員 地震は30年後起きるかもしれない。50年後起きるかもしれない。ハザードマップの充実を図り、各地区の区長、役員の方にも連絡体制がとれるようにしていきたい。



高橋芳夫 議員



防災計画、初動マニュアル

員が迅速、かつ、的確に行動がとれるよう、あくまでも、職員向けのマニュアルとして作成してものである。

町民の方々の初動時のマニュアル

頃から、資機材の整備や役割分担を決めていた。ただ、災害に備える体制づくりをお願いしていく。

町民の方々の初動時のマニュアル



防災訓練（西郷地域）

透明性の高い入札制度を

回答 周知も含め、透明性の高い入札を目指して行く



須藤 典夫 議員

買い物ができる場所
がほしい

須藤 典夫 議員 買い物が
できる場所の要望が
議会でおこなった「議
会に関するアンケート」
で町民からの要望
として「スーパーマー
ケット」などの買い物
ができる場所の要望が
多かった。

町民の買い物の利便
性をどのように確保す
るのか。

丹産業課長 この課題
の解決の方策として考
えていることは1つに
は、移動販売や宅配サ
ービスの充実を図るこ
と。2つ目には、買



グリーン市の賑わい

「町民の切実な声」に応える施策

回答 議会との協議を持つ

身近なところに複合商
業施設を設置する手立
ても考えられる。

物へ出かけるための交
通サービスを整えるこ
とではないかと考えて
いる。3つ目としては、

提供を行政が担うのか、
意欲をもつ方々で構成

する団体に担うのか。
どのような方法で行う
のが望ましいのかなど
検討課題が多くあると
考えている。

すれば良いのかは、行
政と議会が話し合いを
して進めていく。

「観光大使の委嘱へ」

須藤 議員 テレビ番組
「イチから住」で、俳
優の斉藤祥太、慶太兄
弟が金山での3ヶ月間
にわたる移住生活体験
が放映されて話題とな
った。

ことだった。
いろんな人との繋が
りの中の生活、都会
では感じられない人間
性、金山での仕事がか
れからの活力になって
いくと語っていた。
今後の金山をPRす
るため斉藤兄弟の委嘱
を含めて考えていきたく
い。

町長 「町の駅」の候
補地には中公民館改築
に合わせた現中央公民
館跡地が候補地にあげ
られているが、高規格
道路の整備に合わせた
「道の駅」を国道34
4号と交差するところ
に建てる構想もある。
ただ、道の駅はだん
だんひなびていくこと
も心配されるので、私
としては「道の駅」と
「町の駅」を合体した
ような形の方策ができ
ないか考えている。

町長 収録後、齊
藤兄弟他ディレク
ターの方5名で来
室され、3ヶ月間
の間のこれまで経
験することのない
事が出来たという



めこたま田植えでの交流

新農業振興計画策定を

回答 平成29年度に委員会を設置する

園芸品目の販売高低
下と町農業振興は

沼澤道也議員 農協総
会資料によると米穀以
外の農産物販売額が平
成27年実績3億9百万
円で平成28年計画が2
億6百万円と約1億円
のマイナスとなってい
る。その大きな品目は
ニラにあると聞く。町
農業に稲作も含め大き
な変化が生まれている
と感じるが、町として
どう捉えているのか。

丹産業課長 ご指摘の
実情については把握し
ている。平成30年から
米の生産調整制度も踏
まえ方向性を考えてい

農業振興審議会の設
置を

沼澤議員 街並みづく
りにおいて設置されて
いる景観審議会は、と
ても良いと思っ
ている。大学の教授
など専門家が
いること、この30年
間ブレない町づく
りを進めてき
たと思われる。農
業振興についても、
こうした機関を設
置して「金山型農
業」がブレないで進
められていくと考
えるが、どう思
われるか。

産業課長 平成4年
度に当時東北大学農
学部の大泉一貫助
教授を中心として
作成した「町農業
振興計画」がある。
その他にも「町水
田フル活用ビジョ
ン」「農業農村整
備事業管理計画」
などがある。町と
しては平成30年
からの生産調整制
度の変化や

TPP合意の関係もあ
り、農業を取り巻く状
況が大きく転換しよ
うとしていることを踏
まえ、平成29年度中
に専門的な知識を有
し広い視野でアド
バイスをいただける
方を含めた組織の
立ち上げにより、新
たな農業振興計画
策定を進めていき
たいと考えている。
今後農協等と立ち
上げた農業部会や農
事組合法人なども
連携して計画策定
や見直しを進めて
いきたい。

沼澤議員 町の景
観政策は、金山ブ
ランドとなっている。
農業にもブランドが
必要である。設置
された機関では、
金山の実態

をきちんと把握した
うえでの方向性を
出していただきたい。
産業課長 平成29
年度には、予算の裏
付けも必要なので平
成28年度より情報
収集に努め準備を
していく予定である。



沼澤 道也 議員

沼澤議員 町の景
観政策は、金山ブ
ランドとなっている。
農業にもブランドが
必要である。設置
された機関では、
金山の実態



6次産業化に向けて第2貸工場着工（大商金山牧場）



寒河江 宏一 議員

将来の高齢者数は

寒河江宏一議員 長寿社会の今、高齢者の一人暮らしや二人暮らしが多くなってきたが、我が町の高齢者数と現状と将来について伺う。

健康福祉課長 今年3月末現在で、介護認定者は414人で、う

町の将来高齢化推計（別表1）

Table with 3 columns: Year, Number of elderly, and Aging rate. Data points for 28, 32, 37, and 42 years.

町独自の支援事業利用状況（別表2）

Table with 3 columns: Support program, Number of users, and Amount paid. Lists programs like snow removal and nursing care.

ち388人で81.6%の方が介護サービスを受けている。寒河江議員 町が、高齢者が住みやすい環境づくりになんてなっているが、利用状況はどうなっているのか。

健康福祉課長 町独自の支援は、次の別表2

のとおり。寒河江議員 高齢者の一人暮らしや二人暮らしの方が多くなって、雪が問題である。冬でも安心して生活できるやさしい町づくりとして、今後の高齢者福祉支援をどのように考えているのか。

行わなければならない分野と、そうでない分野を判断が必要な時代が来ると思う。

町として、雪の状況に応じた総合的にさまざまな方向から検討を進めていく。

冬でも一人暮らし・二人暮らし高齢者への生活支援を

回答 総合的に検討を進める



支え合いで元気になる町づくり研修（5.27）

委員会の活動報告

めごたまた新園舎入札結果は

総務文教常任委員会

問 金山ハウスは古くなっていて、改築の予定は。 昭和60年度に建設され31年経過している。外壁や丸太部分などに痛みが見られるが、当面は使用を継続していきたい。

答 並行して、ふさわしい施設などの検討をしていきたい。 認定こども園「めごたまた」新園舎建設の入札結果と今後の小学校のあり方は。

問 新園舎入札は、6月6日に地元業者3社による指名競争入札をおこない、星川建設が落札となる。 明安小学校は、複式3学級でやっている。有屋小学校は、単式2学級、複式2学級でやっているが、この先、全部複式学級になる予定である。

問 新庄南高等学校金山校のバス通学生徒への半額補助、今回の補助に該当した生徒は、3学年合わせて、10人程度となる。

問 建設中のめごたまた園舎



建設中のめごたまた園舎

問 中古住宅の購入あるいは町外から金山に来て住宅を建てるとき、転入時に住宅建築及び中古住宅（空き家を含む）購入時における借入金利子補給事業があるが、現在申し込みなどあるのか。古い家の小屋活用は。

答 正式な申し込みは取っていないが、要件として、町内の方が中古住宅を買って移る場合には、前の家は解体して更地にすることが条件としている。 小屋としての活用については、更地にしないといけない家が減らな

問 景観ライトアップの今後は 6月9日午後から農業集落排水施設2か所、公共下水処理場の設備の視察をした。

景観ライトアップの今後は

問 孫育てをして日中の大変さがわかってきたが、「子育て支援センター」の利用は増えているのか。 27年の5月9日に改善センター隣に開設している。 保育園の時より3倍の利用者となっている。

問 河川敷の荒屋橋側でターゲットボードゴルフ等を練習されている方がおり、河川敷道路の路肩にタイヤを落とすしながら駐車しているが、駐車場整備はできないか。 駐車場は金山中学校南側駐車場を利用していただきたい。管理用道路に路上駐車されている場合は移動をお願いする。



下水処理場現地調査

議会の主な動き (4月～6月まで)

4月 6日(木)	認定こども園めぐたま入園式	めぐたま園舎
7日(木)	各小学校・金山中学校入学式	各学校
8日(金)	新庄南高等学校金山校入学式	新庄南金山校
15日(金)	議会活性化特別委員会事務局会議	役場
21日(木)	県内選出国会議員中央要望	東京都内
22日(金)	議員中央研修	全国町村議員会館
25日(月)	議会運営委員会、議会4月臨時会、議会広報常任委員会	役場
28日(木)	議会活性化特別委員会、議会広報常任委員会	役場
29日(金)	春季消防演習	町内
5月10日(火)	金山町街並み環境セミナー	役場
12日(木)	新庄中核工業団地企業誘致促進協議会定時総会	新庄市
13日(金)	さわやかサロン総会、交通安全母の会総会	町内
16日(月)	国道47号新庄酒田地域高規格道路整備促進期成同盟会	新庄市
20日(金)	もがみ北部商工会総代会、金山親交会	町内ほか
23日(月)	新庄湯沢地域間高規格幹線道路建設促進同盟会役員会、総会	役場
24日(火)	知事との自治振興懇談会	山形市
	長野県小布施町議会視察対応	役場
25日(水)	県町村議会議長会広報研修	山形市
26日(木)	金山町森林組総会、議会運営委員会、診療所経営委員会	町内
	青少年健全育成町民会議総会	町内
27日(金)	支え合いで元気になる町づくり勉強会	町内
29日(日)	有屋地域大運動会	有屋小学校
30日(月)～31日(火)	町村議会議長・副議長全国研修会	東京都
6月 6日(月)	山形県町村議会議長会監事会	山形市
7日(火)	6月議会定例会本会議、議会全員協議会	役場
8日(水)	山形県町村議会議長会理事・監事会	山形市
9日(木)	各常任委員会、議会広報常任委員会	役場
	6月議会定例会本会議、議会運営委員会	役場
11日(木)	めばえ新園舎地鎮祭、農協総会、柴田 勝英氏叙勲祝賀会	町内
14日(火)	議会活性化事務局会議	役場
22日(水)	総務・文教常任委員会協議会	町内
27日(木)	岩手県山田町議会視察対応	町内
28日(火)	議会活性化特別委員会研修	北海道栗山町
29日(水)	議会活性化特別委員会研修	北海道余市町

議会全員協議会

4月議会臨時会及び6月議会定例会会期中に、議会全員協議会を開催し、執行部から重要事項について説明を受け、柴田議長を座長として協議を行った。

○4月25日開催協議事項
・平成28年度社会資本整備総合交付金(道路局)当初予算内示について

○6月7日開催協議事項
・TPP対策関連競争力強化利子助成事業について

議会臨時会 4月25日

中央公民館等の建設基金に6000万円積立

町議会臨時会が、平成28年4月25日に開催された。専決処分の承認5件、条例の設定1件、平成28年度一般会計と国保会計直診勘定補正予算2件が、町長から提案され、全員一致で可決された。

質疑のあらまし

計画変更はなぜ

須藤典夫議員 当初の中央公民館建設は、平成30年度計画で進められていたが、計画変更はなぜか。

町長 財務省の出先機関である山形財務事務所から、このまま中央公民館建設を進めると町が財政的に厳しくなるという指摘を受けたので、2年ほど改築時期を遅らせた。

減税措置の理由は

中村忠行議員 固定資産税に係る「わがまち特例措置」で、ノンフロン製品業務用冷凍機器とサービスタ付き高齢

者向け住宅に係る税額の減税措置を選んだ理由は、

町長 機器を更新される場合、軽減されて事業者に貢献できる。

サービスタ付き高齢者向け住宅について、現在施設はないが、今後進出する企業支援に向けた特例である。

町長給与減額せずとも

高橋芳夫議員 町長の給与カットは、やらなくても良いのでは。

町長 今回削減率は10%少ないが、突発的な財政出動があれば、基金が主になる。減額分を財政運用基金に積立としており、いざという時に対応できる。

強風被害の状況は

寒河江宏一議員 町の体験住宅B棟の敷地内の木塀が、強風により倒壊したが、一般住宅、小屋などの被害は、

武内町民税務課長 農業施設等の被害はあるが、住宅部分の被害の報告はない。

診療への悪影響は

早坂憲明議員 診療所の非常用発電機が稼働しない場合の悪影響は、

柴田事務局長 発電機が稼働しないと、診療に関する検査機械が使えなくなり、通常の業務が出来なくなる。



改築が待たれる中央公民館

臨時会提出議案

議案番号	議案項目	議案の主な内容	補正額(万円)	補正後(万円)
39号	27年度一般会計補正(第13号)専決処分	児童措置費(健康福祉課)	16	47億7906
40号	27年度一般会計補正(第14号)専決処分	中央公民館等建設基金積立など	6750	48億4656
41号	金山町税条例等一部改正する専決処分	地方税法等の一部改正に伴った改正	—	—
42号	都市計画税条例一部改正する専決処分	地方税法等の一部改正に伴った改正	—	—
43号	固定資産評価審査委員会条例一部改正	行政不服審査法の改正に伴う改正など	—	—
44号	町長等の給与の特例に関する条例の設定	町長、教育長の給与を特例的に減額	—	—
45号	28年度一般会計補正予算(第1号)	4/17・18強風発生被害等に関するもの	160	46億9260
46号	28年度国民健康特別会計補正(第1号)	診療所の非常用発電機蓄電池交換修繕	80	3億6661

見やすい議会だよりを目指して～広報研修

○クリニックを受ける～県町村議会議長会広報研修(5/25山形市)

グラフィックデザイナー 長岡光弘氏を講師として、当町の議会だより104号を含む県内9町村の議会だよりのクリニック(見やすくなるための診断)を受けた。それぞれの町村議会の広報紙の良い所、改善した方がよい所についてアドバイスをいただき写真の入り方、レイアウトなど大変参考となり、今回発行の議会だよりから改善に努めている。



5.25 県議会議長会広報研修(山形市)

○全国町村議会議長会広報研修と地域活性化の視点を学ぶ(7/12～13東京都)

県広報研修を踏まえ、さらにレベルアップした全国町村議会議長会広報研修に参加した。エディターである吉村潔氏が講師となり、紙面・写真の使い方を工夫し、より読んでいただけるような広報作成のポイントを学んだ。また、翌日は、地域活性化センターで佐藤事務局長から地域活性化の視点と先進事例についての講話と意見交換を行ない、ふるさと情報コーナー展示ブースを視察した。地域活性化センターの人材育成と町の創生について認識を深めた。



7.12 全国広報研修(東京都)



7.13 地域活性化センター佐藤事務局長から活性化事例

町民から読んでいただける議会広報づくりに取り組むため、県及び全国広報研修に発行責任者である柴田議長と議会広報常任委員5名が受講した。

特別委員会 北海道研修

議会報告会を全国で2番目に実施し、議会改革・活性化の先進的活動をしている北海道栗山町、ワイン特区など6次産業化に取り組みマツサンの町として全国に知られている北海道余市町を視察した。また、当町の議会基本条例制定にご指導いただいた北海道町村議長会前事務局長 勢旗三氏と意見交換を行い、議会活性化のアドバイスをいただいた。



勢旗前北海道町村議長会事務局長との懇談

栗山町 6月28日(火) 議会運営、活性化の取り組み

全国初の議会基本条例の制定

栗山町は、人口1万2457人、議員数12名で全国に先駆けて議会改革・活性化に取り組んできた。議会基本条例を平成18年5月に制定し、議会改革推進会議の設置、議会議員政治倫理条例を盛り込むなど、これまで7回にわたる改正を行い、透明性の確保や議会モニターを導入している。また、議会基本条例の特徴として、議員の質問に対する町長や職員の間問権を付与、正副議長志願者の所信表明の実施している。現在、



栗山町議会の皆さんと

政務活動費の使途が問題になっているが、議員の政治倫理を明確に示し、透明性を確保し、議会改革に取り組んでいる結果、平成26年9月に政務活動費の年額を9万6千円から24万

円に大幅な引き上げをおこなった。
北海道新聞が取材
当日は、北海道新聞社栗山支局長が、当町の視察の様子を取材に訪れた。視察終了後、柴田議長が視察の目的、成果などコメントを求められ写真入りで7月13日の北海道新聞に掲載された。その他、議会運営、議会だよりの作成についても学ぶ点が多く、栗山町議員と活発な意見交換をおこなった。今後、金山町で導入すべき事項の検討を行い、町民から活動が見える存在感のある議会になるよう努めていく。



北海道新聞からの取材

余市町 6月29日(水) 6次産業化とワイン特区

マツサンゆかりの地 余市町は、人口1万9804人、議員数は18名で札幌市から1時間30分程度に位置している。平成26年NHK連続ドラマ「マツサン」ゆかりの地として全国に名を広め、新たな観光振興と地域活性化に取り組んでいる。気候は北海道でも温暖な地



余市町6次産業化

方で、恵まれた気象条件からりんご、なし、ぶどうをはじめ果樹を主体とした農業地帯となっている。北海道ではじめてのワイン特区「北のフルーツ王国よいちワイン特区」の認定を受け、ぶどうをはじめとした6次化産業が拡大している。町内は、中心部の二

ツカ余市蒸留所、ニシン漁の栄華がしのばれる旧余市福原漁場など史跡や観光スポットも多く、余市湾から水揚げされる水産物も豊富で、お土産品も多くあり、平日にもかかわらず観光客で賑わっている。

ワイン特区で6次化

研修では、ワイン産業の振興と「ワイン特区」について説明を受け、振興策として、新たに隣の仁木町と連携し、国からの交付金を活用した、ブランド発信力の強化、栽培・醸造環境強化、人づくりを重点としたワイントリズムプロジェクト事業を展開している。地元の資源を活かした6次化産業の取り組みについては、現地を視察し、地域の活性化、観光振興に大きく寄与していることを認識したところである。

岩手県山田町議会視察来町

(6/27)

当町議会の議会活性化の取り組みと議会基本条例制定の経過や、街並みづくり百年運動について視察するため、岩手県山田町議会の皆様が来町した。役場町民ホールでの研修には、当町議会議員も出席し、柴田清正議長、昆暉雄山田町議長あいさつの後、議会活性化の活動について活発な意見交換をおこなった。

また、街並みを散策しながら街並みづくり百年運動について、趣旨、これまでの経過と経済波及効果などを視察された。山田町では、東日本大震災による被害の復興に取り組んでおり、金山の取り組みを参考にし、それを推進するため議会のさらなる活性化を目指しているとのことであった。山田町の早期の復興と発展を祈念したい。



柴田議長歓迎のあいさつ



山田町議会議員



消防団主要幹部の皆さんと

安全・安心の確保を 消防団主要幹部と 語る会 (7/14)

消防団本部付分団長以上の主要幹部と議員の語る会を開催した。柴田清正議長あいさつ後、柿崎久芳分団長から消防団として抱える課題と活動報告を受けて意見交換を行った。全国的な課題である消防団員の確保や、県から女性消防団員の採用を要請されていること。また、団員の活動服の更新など幹部からの意見については、議会としても検討し、行政に確認しながら町の安全・安心の確保に努めていきたい。

町民の声



建設総合組合
金山支部長
渡部 俊治さん
(七日町・67才)

集いつ「我が里」ひなぐ「技と心」 胸躍り良に至る

建設総合組合金山支部が主催となり、我が里で、東北ではじめて大工のうす削りを競う「金山住宅推進ミニ削ろう会」が7月3日体育センターで開催された。

大会に先立ち、前日に交流会がシェーネスハイム金山で開催され、金山職人の技と金山の里をテーマに作った歌「我が里」「技と心」の2曲が披露された。県内外から大工職、学生、鉦マニア等、県内外から多数参加し、金山の「お・も・て・な・し」を感じていただいたものと思う。

大会は、「東北ど真ん中サミット in 金山」と同時開催で行われ、飛鳥建築最後の宮大工「法隆寺棟梁西岡常一」、唯一の内弟子で、現在、鶴公社を立ち上げ、後人指導に尽力する現代の名工小川三天棟梁の基調講演をいただいた。また、早朝には、小雨降る中、「ドン突き」で雨払いをした。打刃物の里与

板からは伝統工法ハツリ実演、打刃物販売、各団体より物販ブースがズラリと並んだ会場周辺、否が応でも会場は盛り上がる。そんな中千分の1ミリを競う薄削り大会が始まった。削られた杉材は鏡面の仕上がりで魅せ周囲の競技者まで映り込む。削られた鉦屑は絹の薄さを凌駕する。作家の故永六輔氏はそれを削り華と称し絶賛した。会場内には杉の香が充満し薄さの極限に挑戦する参加者の汗と交錯する、伝統工法における拘りの本質が垣間見られた。うす削り体験コーナーでは、子供から女性まで競技の楽しさ、気持ちよさを笑顔で体感し、真剣さと笑顔が混じり、和やかな雰囲気の中で競技は進行した。私達は今日の削ろう会を通して「技術の伝承」「新たな賑い」「元気の創生」を、景観づくり百年運動の強化につなげていく事を胸に刻んだ。結びに、成功裡に終了した大会を陰で支えたスタッフ、町職員、商工会職員、金山高校生徒、関係各位の皆様には、「本当にありがとう」を送りたい。



うすさを競う

議会豆知識 No.5

●議決権について(その3)

引き続き、議決権について掲載します。

1. 地方税の賦課徴収及び分担金、使用料、手数料などの徴収
 2. 条例で定める契約の締結
政令基準（予定価格5千万円以上）
 3. 財産の交換、出資、支払手段としての使用及び適正な対価のなくしての譲渡・貸付
 4. 条例で定める財産の取得
又は処分 政令基準（7百万円以上で土地の場合は5千平方メートル以上）
 5. 条例で定める重要な公の施設の長期的かつ独占的使用
 6. 損害賠償額の決定
- よくあるケースは、以上ですが、不動産の信託、権利の放棄、負担付きの寄附・贈与などのほかにも定められています。また、人事案件の同意や補正予算の専決処分、契約についても議決を必要とします。

9月議会定例会は9月7日(水)～14日(水)の予定です 町民の皆様の傍聴をお待ちしています

編集後記

参議院議員選挙（7/10投票）が終わった。県の結果と全国の結果の違いは何だろうと思いつながらテレビを見ていた。今後の政治の動きに注視していく必要があるだろう。

全国町村議会議長会広報研修（7/12～13）が東京でおこなわれ、議会広報常任委員と議長が参加した。講師が「議会だよりらしくない議会だよりを作ろう」という言葉が印象的であった。これからも読みやすく議会活動が見える広報作成に努力していきたい。是非、皆様のご意見も寄せていただきたいと考えている。

(文責 沼澤 道也)

発行責任者

● 議会議長 柴田 清正

議会広報常任委員会

● 委員長 沼澤 道也
● 副委員長 中村 忠行
● 委員 高橋 芳夫
● 委員 高橋 浩樹
● 委員 早坂 憲明

* * * * *